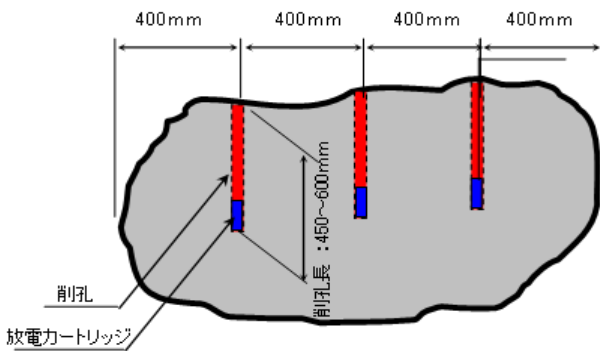


# 落石除去（放電破碎工法）

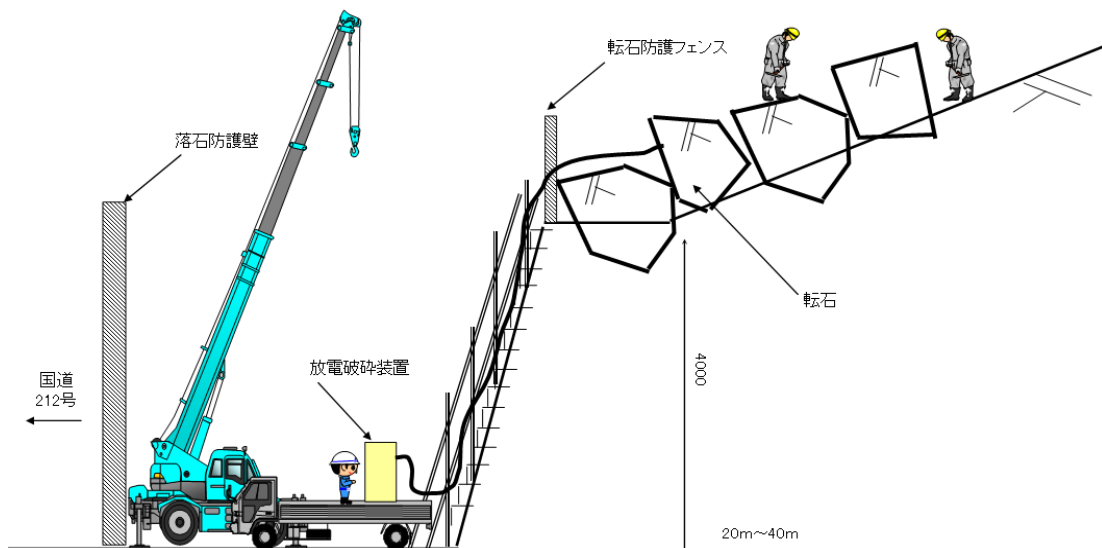
山間部における国道沿いの落石災害で、のり面に大型重機の配置が不可能であったため、放電破碎工法を適用して落石岩盤を撤去しました。

施工主：大分県日田土木事務所  
 注文主：（有）坂本建設  
 工事名：平成19年度19災国道第116号道路災害復旧工事  
 場所：大分県日田市大山町西大山国道212号

- 施工時期：平成20年1月
- 施工数量：約50m<sup>3</sup>  
 最大寸法3m×4m×1.4m（35 t）
- 工期：7日間



転石破碎削孔イメージ図



# 落石岩盤撤去



0 施工前



4 防爆・防音シート養生



1 削孔工



5 放電破碎



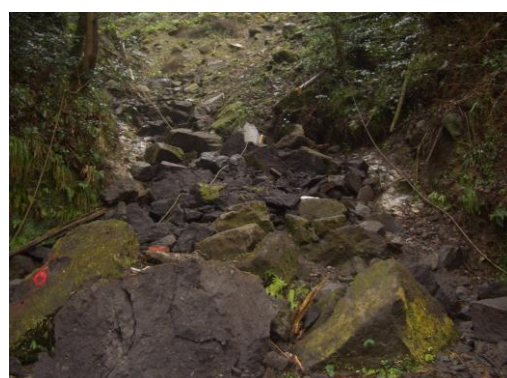
2 カートリッジ装填



6 クレーン搬出



3 装填完了



7 施工後